

75 歳以上の非小細胞肺癌患者・胸膜中皮腫患者におけるニボルマブ＋イピリムマブ併用療法の有効性及び安全性の検討

1. 研究の対象

国立がん研究センター東病院で 2020 年 12 月から 2025 年 6 月までに非小細胞肺癌、もしくは、2021 年 5 月から 2025 年 6 月までに胸膜中皮腫に対しニボルマブ＋イピリムマブ併用療法の初回治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：75 歳以上の方のニボルマブ＋イピリムマブ併用療法の有効性及び安全性の実態を明らかにすることです。

研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2027 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者さんの基本情報（年齢、性別、既往歴等）、治療歴、副作用等の発生状況 等

試料：なし

4. 試料・情報の授受

他機関への情報の提供はありません。

5. 研究組織・研究責任者

（研究責任者）

国立がん研究センター東病院 薬剤部 薬剤師 原田 まなみ

（研究者）

国立がん研究センター東病院 薬剤部 外来化学療法主任 川澄 賢司

国立がん研究センター東病院 薬剤部 薬剤師 吉村 航、佐藤 弘樹

国立がん研究センター東病院 薬剤部 薬剤師レジデント 福田 歩未

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 科長 後藤 功一

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 医長 善家 義貴

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報を守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 薬剤部 原田 まなみ

TEL 04-7133-1111